

# ロータリー学友会 結成方法

## ステップ1: 地元のロータリー学友を見つける

近隣に住む学友を探すため、ロータリーにEメール ([alumni@rotary.org](mailto:alumni@rotary.org)) で連絡して学友のリストを入手します。学友会は、市区町村ごと、地区ごと、都道府県ごと、または全国など、どのような区分であってもかまいません。地域内のロータリークラブに協力を求め、学友の連絡先が最新のものであることを確認します。学友会の結成にあたっては必ず、地区の学友のリーダー、ガバナー、ロータリー財団地域コーディネーターや、そのほかの地区リーダーにも関与してもらうようにします。

## ステップ2: 学友がロータリーと再び関係を取り戻せるような機会を提供する

地域内の学友リストを入手した後は、学友がロータリーと再びつながりを持ち、学友同士が再会できる行事や活動を計画します。この行事は、まとめて行うことも、対象とする学友に応じて複数回に分けて行うことも可能です。地域の居酒屋やレストランでの「同窓会」といったカジュアルな集まりを好む学友もいれば、形式的な会議に関心を寄せる学友もいます。さまざまな機会を提供することで、より多くの学友の関心に応えることができます。

## ステップ3: 学友会のリーダーとなる学友を見つけ出す

学友を招いた行事など、学友と接する際には、学友会でリーダー的役割を務める意思がある人を探してみます。学友会には会長と幹事が必要です。副会長、会計、ロータリアンアドバイザーを選出する学友会もあります。

## ステップ4: ロータリー学友ネットワークへの加盟を申請する

ロータリーに連絡し、加盟申請書式および学友会定款と細則の見本を取り寄せます。学友会のリーダーと協力して、独自の学友会定款を作成します。学友会が会合を開く頻度、入会の基準(対象地域など)、リーダーの選出方法、(必要であれば)細則などを検討した上で、学友会のリーダーとともに加盟申請書式に記入します。学友会の定款と「ロータリー学友会会員名簿」を添付した上で、必要書類をロータリー ([alumni@rotary.org](mailto:alumni@rotary.org)) に提出します。

## ステップ5: 学友会の加盟を祝う

提出された加盟申請書、定款、会員名簿を審査した上で、ロータリーが加盟認定状を発行します。財団管理委員長の署名の入ったこの認定状は、学友会をロータリー学友ネットワークの正式な加盟組織として認定するものです。地区大会、ロータリー研究会、あるいは学友会会合などで、学友会のネットワーク加盟を祝うことを検討する。加盟認定状の授与は、現ガバナー、パストガバナー、財団管理委員、RI理事といったロータリーリーダーに依頼するのが一般的です。

結成と加盟が完了した段階で、学友会は定期的に会合を開くこととなります。学友がロータリーへの関心を持ち、つながりを深めるようなプロジェクトに参加できるよう、学友会と頻繁に連絡を取り、学友会の活動状況を常に確認します。